

アカマツ林の種類の違い

アカマツ林の種類		アカマツの美林	マツ枯れ林	岩場のアカマツ林	コシダのアカマツ林	
調査地点数		24	10	4	3	
森の景観	森の高さ(m)	17	16	6	7	
	林冠の植被率(%)	68	44	31	45	
	林内の樹木の植被率(%)	121	115	31	43	
	コシダ・ウラジロの植被率(%)	11	12	11	93	
	立ち枯れ本数	0	2	0	0	
	大きな岩の有無	-	-	有	-	
特徴づける樹木	■アカマツの美林を特徴づける樹木					
	ハインキ	(常)	○		○	
	バイカツツジ	(落)	○			
	ミヤマシキミ	(常)	○			
	■岩場のアカマツ林とコシダのアカマツ林を特徴づける樹木					
	ネズ	(針)	○	○	◎	◎
	ツクシハギ	(落)	r		◎	○
	ガンピ	(落)			◎	○
	■岩場のアカマツ林を特徴づける植物					
	ナツハゼ	(落)	○	○	◎	
	トダシバ	(草)			◎	
	ミヤジマママコナ	(草)		○	◎	
	ベニドウダン	(落)	r		○	
シノブ	シダ			○		
■コシダのアカマツ林を特徴づける植物						
コシダ	シダ	○	○	◎	◎	
ウラジロ	シダ	○	○		○	
種多様性	常緑樹 種数	9	11	8	5	
	落葉樹 種数	19	23	17	11	
	その他 種数	6	6	6	4	
	合計	35	41	31	20	

・種名の後の(常)は常緑樹, (落)は落葉樹, (針)は針葉樹, (草)は草本を示す。

・表中の記号は出現頻度を示す。◎:40%超, ○:40%以下~5%超, r:5%以下

・森の景観、種多様性の数値は、森林タイプごとの平均値。

・森の景観の林内の樹木の植被率は、亜高木、低木の積算値。

・種多様性は、100㎡あたりの平均出現種数を示す。

「その他」は、常緑樹、落葉樹以外(草本、ササ、針葉樹など)の種数。